首長の立場からの行政DXとまちづくり

ソフトバンク(株)戦略顧問 金沢大学 客員教授

山野 之義



自己紹介offiction



ャマノ ユキョシ 山野 之義

(62歳)

経歴

1962年 石川県金沢市生まれ

1987年 慶應義塾大学 文学部仏文科 卒業

1990年 日本ソフトバンク(当時) 入社

1994年 ソフトバンク 退社

1995年 金沢市議会議員選挙 立候補/初当選

(以降、連続4選)

2010年 金沢市長 就任

2022年 金沢市長 退任

2022年 金沢大学客員教授 就任

2022年 ソフトバンク 戦略顧問 就任

市政/活動

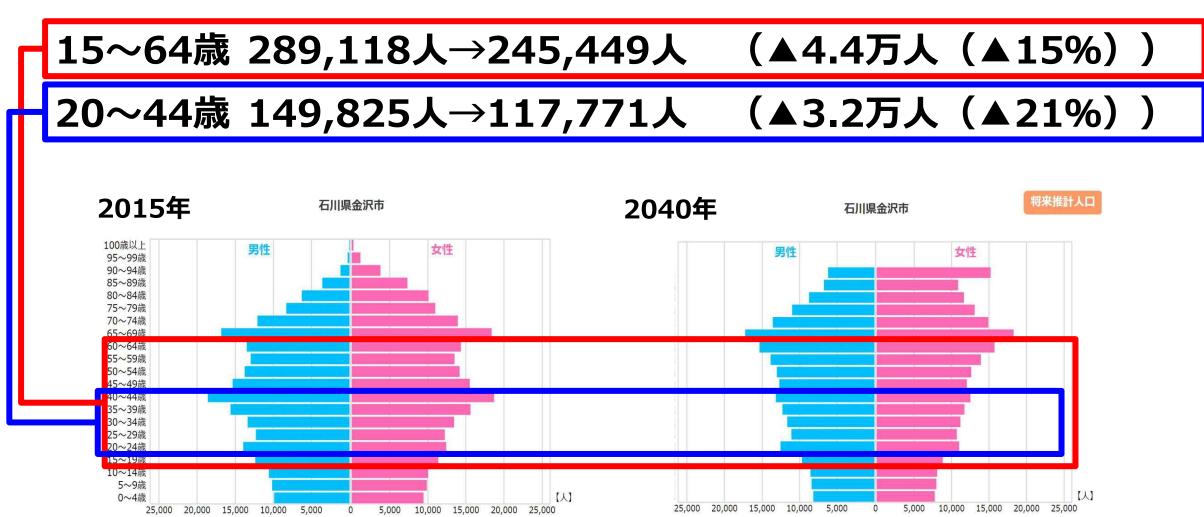
- ・パートナーシップ宣誓制度
- ・金沢市の DX 化を力強く推進
- ・金沢マラソン開始等 金沢市の 発信力向上に努める
- ・文化都市金沢の魅力向上に尽力
- ・石川県市長会会長
- ・北信越市長会会長
- ・全国市長会副会長

民間・行政の経験を活かし、各々のDX推進を支援

人口は減る=自治体職員は減るのか?



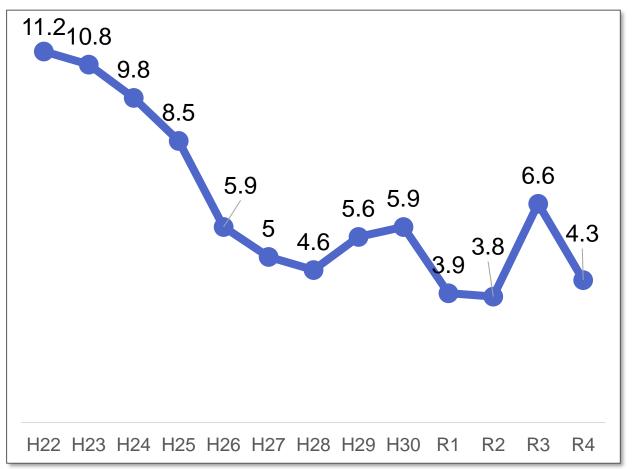
金沢市の場合



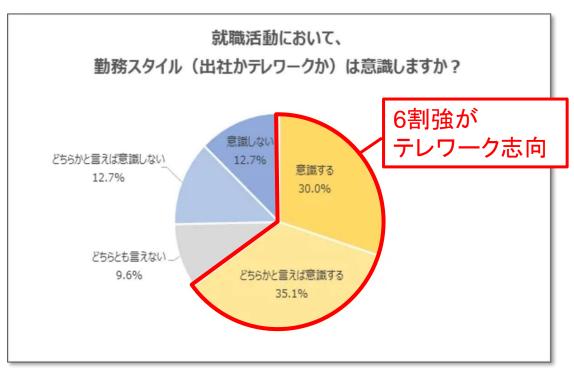
優秀な職員は採用できるか?



金沢市の職員採用試験申込倍率 (全職員)



2024年3月卒業(終了)大学生・院生 「勤務スタイル」に関するアンケート



なぜDX・デジタルなのか



なぜ、庁内DXが必要か? なぜ、脱はんこが行政サービス向上につながるのか?













フリーアドレスの導入









© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

令和3年度、市長直轄(トップ)の全庁横断的な組織 「金沢市DX会議」を立ち上げ、開催





DX推進に必要な2大ポイント

リーダーシップが 必要

トップ(首長)の本気度と見せ方

全職員の 協力が必要 トップ(首長)と職員との信頼関係構築

SoftBank for Biz